

質問に対する回答について  
工事名) 秋田自動車道 黒沢トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	<p>黒沢トンネル工事では、技術提案の評価項目②は「切盛土工（品質管理、出来形管理、安全管理等）における受発注者双方の生産性向上（ICT 活用等）に資する技術提案」とされています。</p> <p>一方で、黒沢トンネル工事の特記仕様書「32-5 ICT土工の活用について」では施工費用は協議で定めるとされ、さらに、「32-6 遠隔立会」では、費用は協議して定めるとされています。</p> <p>このため、技術提案書に記載する ICT 活用等の内容と受注後に取り組む内容の一部が重複する可能性があります。</p> <p>この場合、技術提案書に記載する ICT 活用等の施工費用は、入札の価格に含まれるのか。それとも、受注後に協議し、別途定めるものなのか。ご教示ください。</p> <p>また、契約後に技術提案書の記載内容を含む ICT 土工又は遠隔立会等の取り組みを行った場合の扱いについて、ご教示ください。</p>	<p>採用された技術提案は、契約図書の一部になり、施工条件となりますので履行費用は入札価格に含まれます。</p> <p>なお、採用された技術提案以外の内容は、特記仕様書「32-5 ICT 土工の活用について」及び「32-6 遠隔立会」に示す費用の協議対象となります。</p>